

HSIA NEWS

公益社団法人 日本職業スキー教師協会(SIA) 北海道支部

第30期(2012.10.1~2013.9.30)
Vol.2 2013年6月発行

■支部会員の皆様へ

支部長 佐藤 一臣



遅い桜も咲き、新緑の季節になってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

地球温暖化で、シベリア寒気団の蛇行により、札幌近郊のスキー場ではたくさんの雪に恵まれ、しかも春の低温もあり、過去にない6月上旬までリフト営業をするスキー場もありましたが、そろそろ名残惜しい雪も終了のようです。

これから約半年は、雪の無い季節になります。

雪の無い時には、1人のスノースポーツ教師として、お客様の期待に応えられるよう、トレーニングで身体を鍛え、自己研鑽に励み、質の高い教師を目指しましょう。

公益法人化に伴い、資格制度も変わり、今後北海道支部で、スノーボードステージIやテレマーカスキーステージIの検定会も開催できるようになりました。開催には諸条件が整う必要がありますが、支部開催を推進していきますので、「マルチスノースポーツ教師」を目指し、是非チャレンジをご計画ください。

安比高原で行われた、SIAフェスティバルで、久慈修さんが、20回目のデモンスト레이ター認定を受けました。日々の努力の結果だと思います。お見事です！

また、15年に渡り、SIAの女子を牽引してきた前田祐美子さんが今季限りの引退を表明しました。長い間、お疲れ様でした、ありがとうございました。

今後の両名の、ますますのご活躍を祈念致します。

■第35期北海道支部所属SIAデモンスト레이ターご紹介

2013年4月3日～6日まで岩手県安比高原スキー場で行われたデモンスト레이ター選考会において、SIA35期（任期2013年10月1日～2014年9月30日）のデモンスト레이ターが選ばれました。北海道からは6人が選出されています。

<アルペンスキー男子デモンスト레이ター>

- ★古谷 正臣（旭川NEスキースクール） 認定12回目
- ★高本 稔（三浦雄一郎&スノードルフィンスキー＆スノーボードスクール） 認定7回目
- ★久慈 修（マウントレースイスキー&スノーボードスクール） 認定20回目
- ★谷藤 昌司（三浦雄一郎&スノードルフィンスキー＆スノーボードスクール） 認定3回目
- ★若森 久明（玉越プロスキー＆スノーボードスクール） 認定10回目

<スノーボードデモンスト레이ター>

- ★神永 慎二（ニセコアンヌプリスキースクール） 初認定

★皆さん！おめでとうございます！

■ 20期を迎えて

久慈修 (マウントレースイスキー＆スノーボードスクール)



1992年にデモンスト레이ターの初認定を受けてから、私の肩書はずつとそれがついてきました。その肩書をなくさないために、そして自分のモチベーションを下げないために、若いころはデモになるためにそれなりに滑りこんだりもしましたが、ここ10年ほどは自らの滑り込みは出来ない状況になり、ここ2~3年は更に自身のトレーニングが出来ず、イメージと運動が一致しないことが多くなり、デモ選での順位も下がりっぱなしでした。それでも私は春になると一つの区切りとしてデモ選に出ることをやめませんでした。認定18期を迎えた時に、本当はこれでもうやめようと思っていたのですが、支部長であり、デモの先輩でもある佐藤一臣さんに「そりやもう20期までやるしかない」と言わされました。そして昨年も参戦し、最下位でのなんとかの認定。今年はとうとう20期目のかかった年。年々自身の練習はできなくなっているなか、少し悩みましたが、認定枠を逃したとしても、20期目には挑戦しようと思い、参戦を決めました。

そして20期目も認定を受けることが出来ました。あの時佐藤一臣さんに背中を押してもらえたことに感謝しています。

私は人生の教訓を語れるような人間ではありませんが、ここまで来て言えることは、挑むことをやめず、ぶれずに継続していくば、道が途絶えることはないということです。そしてこれからデモを目指す会員の皆さんに知ってほしいのは、毎日コツコツとレッスンに精を出していくれば、それが一番の自分の技術の糧になるということです。

この20年間の舞台を忘れず、これからも雪上で人々にスキーの楽しさを伝え続けたいと思います。私を応援し続けてくださった多くの皆さんに感謝します。ありがとうございました。

■ 前田祐美子さん (旭川NEスキースクール) からコメントいただきました



私事で大変恐縮ですが、この度、15年14期務めさせていただいたSIAデモンスト레이ターを辞めることにいたしました。

マミ・スキースクール川上真美校長、本間マネージャーのもとでSIAデモンスト레이ターを目指すきっかけをいただき、志賀高原のSIAフェスティバルでステージIを取得しました。その検定会で見学をしたSIAデモによるデモンストレーションに感動をし、より一層デモになりたい!!と思ったこと、初認定をいただいた夕張マウントレースイでの選考会のことは、今でも鮮明に覚えています。これまでSIAデモとして、多くの貴重な経験をすることができました。

支えていただいた全ての皆様にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

ありがとうございました。

初心を忘れずに、これからは違う形でSIA、そして、SIA北海道支部に貢献できるよう、努めてまいります。今後とも宜しくお願ひいたします。

■ 新規イグザミナー認定者のご紹介

テレマークイグザミナーとして認定された横田英二さんよりコメントいただきました。



横田英二 (アニーキッズスキー・アカデミー)

この度、新資格制度に合わせて、新しい教程も発刊され、テレマークスキーに対する期待も大きく成るなか、これまでの自身の経験や技術を活かすのは「今でしょ！」と言う事で、イグザミナーの認定を受けさせていただきました。

一般的には、テレマーク=山スキーだと、難しいといったイメージがありますが、私達SIA教師が“誰もが安全に楽しく上達出来る、魅力的なスノースポーツ・テレマーク”を、実践して行ければと思います。よろしくお願いします。

■新規入会者紹介

推薦入会者 3名

- ・塚本 新二 (アニキッズスキーアカデミー)
- ・神永 慎二 (ニセコアンヌプリスキースクール)
- ・三宅 重信 (SAWA ウィンタースポーツアカデミー)

また、2013年3月8日～10日に小樽天狗山で開催されました、支部主催ステージI入会検定において、15名が仲間入りしました。合格おめでとうございます！



新規入会者を代表して、見事ステージIトップ合格された山田憲明さんより一言いただきました。



山田 憲明 (三浦雄一郎&スノードルフィンスキースクール)

これまで自分はスキーを通じてたくさんの人と出会い、多くの刺激を受けてきました。その中で経験してきたことは、人生の糧となり、どれも自分自身を成長させてくれる大変貴重なものばかりでした。まだまだ教わることばかりですが、スキーを教える立場になった今、自分の経験をもとにこれまで感じてきたスキーの奥深さや楽しさを伝えていきたいと思います。

もちろん今後も、一つのことにとらわれることなく視野を広く持ち、向上心や探究心を掲げ、自分自身の成長を怠らない、そして何よりも自分自身がスキーを楽しむことをわざわざしない、そういうことでよりスキーの魅力をよりたくさんの人々に伝えることができるようになるのではないかと考えています。

人にものごとを伝えるというのは大変難しく、技術に対する理解の浅さと、それを体現できないことに不安を感じることも多いですが、これからもウィンタースポーツ界が盛り上がるようがんばって行きたいと思います。

今後の皆さんのご活躍！期待しています！！

■インストラクターズセミナーと懇親会のご案内

支部主催の今期セミナーは下記で終了となります。単位取得をお考えの方、救急法の期限を迎える方は、是非、ご参加ください。

<お申し込み方法>※A) B) C) 共通です

★FAXの場合／申込書に必要事項を記入の上、[SIA北海道支部\(0134-61-3520\)](#)へFAX

★メールの場合／参加希望行事と必要事項（①氏名、②生年月日、③所属スクール、④会員資格、⑤住所、⑥本人連絡先、⑦事故等の緊急時連絡先、⑧連絡用メールアドレス）を明記の上、SIA北海道支部 hsia@hotmail.co.jpへメール

○申込期日／上記いずれかの方法で**6月20日**までにお願いします。

A) 救急法セミナー

日 時：6月30日（日）8：45集合 9：00～12：00（3時間）

場 所：夕張消防本部（夕張市清水沢宮前町20番地 Tel 0123-53-4121）

参加費：3,000円（2単位登録料含む）

B) ボディーケアセミナー

日 時：6月30日（日）8：45集合 9：00～4時間（質疑応答含む）

場 所：夕張文化スポーツセンター（夕張市若菜2番地 Tel 0123-56-6046）

参加費：3,000円（2単位登録料含む）

必需品：室内履き、タオル、動きやすい服装（ジーンズ不可）



担当：森脇俊文先生

1975年札幌生まれ

北海道スノースポーツミーティング実行委員会委員長
ばんけいスキー場研修チーフ

健康運動指導士

JCCA（日本コアコンディショニング協会）アドバンスド講師

SAJ（全日本スキー連盟）スキー準指導員

札幌市ウィンタースポーツ推進協議会員

C) パークゴルフ&BBQ懇親会

日 時：6月30日（日）12：30～

場 所：夕張虹ヶ丘パークゴルフ場（夕張市日吉4番地 Tel 0123-56-5454）

参加費：1,000円（セミナー参加者500円）

※アルコールは用意しておりません

パークゴルフ、プレー代・クラブレンタル料は各自負担です

★今季新規加入者をBBQに参加無料ご招待します。

昨年の様子はSIA北海道支部ブログでご紹介しています

<http://hsiahokkaido.blog15.fc2.com/blog-category-17.html>



■三浦雄一郎SIA顧問の偉業達成のご報告

すでに会員の皆さんにはニュース等でご存知かと思いますが、SIAの顧問でもある三浦雄一郎さんが、2013年5月23日、3度目のエベレスト登頂を果たし、その後、無事日本へ帰国されました。80歳という世界最高齢での登頂に加え、次男の三浦豪太さんとも、2度目の親子登頂となりました。おめでとうございます！

3月28日に日本を発ってから2ヶ月にも及ぶ大冒険。本当にお疲れ様でした。

詳しくは[MIURA EVEREST 2013]<http://miura-everest2013.com/>をご覧ください。



三浦雄一郎さんプロフィール

1932年	青森市生まれ
1964年	キロメーターランセに日本人で初めて参加 時速 172.084 キロの当時の世界新記録樹立
1966年	富士山直滑降
1970年	エベレスト 8,000m 世界最高地点スキー滑降 (ギネスブック掲載)
	記録映画 [THE MAN WHO SKIED DOWN EVEREST] は アカデミー賞を受賞
1985年	世界七大陸最高峰のスキー滑降を完全達成
2003年	次男（豪太）さんとともにエベレスト登頂 当時の世界最高年齢登頂記録（70歳7ヶ月）樹立（ギネス掲載）
2008年	75歳にして2度目のエベレスト登頂

■第30期SIA北海道支部総会

総会は11月開催を予定しております。詳細は決まり次第ご案内いたします。
支部総会のご案内及び総会資料は会員の皆様へ郵送いたします。

尚、来季の事業計画等に関するご提案のある方は、支部長宛に**9月末日**までにご連絡いただけますようお願い致します。

また、支部主催行事の開催地を将来的に立候補にすること検討しております。まだ、準備の段階ではありますが、ご報告いたします。

支部総会後には懇親会も計画しております。情報交換や交流の場として積極的にご参加いただきたいと思います。

■第31期 北海道支部会費納入について

来期（第31期 2013年10月1日～2014年9月30日）の支部会費納入をお願い致します。

10月末日までの期日を予定しております。

改めて、各学校長宛にご案内いたしますので、ご協力お願い致します。

尚、支部会費は、SIA公認申請時の登録名簿を元に、北海道支部より各学校長宛にご請求しております。各学校長よりまとめてご入金をお願い致します。

また、無所属の会員の方は各自納入お願い致します。

注意！会費未納の場合、支部行事に参加できませんので、予めご了承ください。

活力ある安定した支部運営にご協力お願いいたします。

■ WEB会員登録はお済ですか？

SIA北海道支部では、セミナーの案内及びニュースを支部会員にメールでご案内しています。ご登録いただいた会員の方には、いち早くニュースや情報の配信を致します。
メールを積極的に活用したスムースな支部運営にご協力お願いします。

★WEB会員登録の方法

WEB会員登録専用メールアドレス ➤➤ hsia.web@gmail.com に
WEB会員登録希望と明記し、メールを送信してください。

※必要事項 ①氏名（ふりがな）②所属スクール
③SIA会員番号 ④登録希望メールアドレス



ご注意！！

●パソコンメールの場合

登録頂いたアドレスに、PDF形式のHSIAニュースやセミナー要項を添付して配信します。

●携帯アドレスの場合

登録頂いたアドレスに、HSIAニュースが発行されたことやセミナー案内をお知らせします。

HSIAニュース配信はPDF形式のため、携帯アドレスでは受信できない場合がありますのでご了承願います。

また、携帯アドレスの場合は着信拒否にならないように、受信設定で上記アドレスを受信可能に設定してください。（hsia.web@gmail.com）

■ HSIAニュース郵送希望の方へ

HSIAニュースの内容はホームページでもご確認いただけますが、本紙面必要な場合は、住所・氏名を記載した返信用封筒に90円切手を貼付の上、事務局へお送りください。

■ HSIAホームページ

少しでも会員の皆様に有益な情報を！

と思っておりますが、少ない人数・時間・予算の中で、
まだまだ果てせていないところもあるかもしれません。
これからも充実させるべく役員一同頑張っていきます。



<http://hsia.yukigesho.com/>

■ SIA北海道支部連絡先

お問い合わせ、ご意見、ご要望は下記までお願いいたします。

SIA北海道支部事務局 住 所：〒047-0261 小樽市銭函2-26-401 佐藤方
TEL：090-9758-2474
FAX：0134-61-3520
E-mail：hsia@hotmail.co.jp

次回のニュース発行は2013年12月を予定しております。